

タイトル

力学シミュレーションによる医学教育用VRコンテンツ

Medical VR Contents Enriched by Dynamics Computation for Education and Training

概要

本研究室では、バーチャルリアリティ (Virtual Reality) などの技術を用いることで医学教育の向上を目指している。

本展示では手技訓練や手術現場で重要な役割を果たすと考えられる、実際の手術器具による技能習得を目指した Mixed Reality シミュレータ、脳の自重変形シミュレーション、内視鏡手術下で多用される二点把持による剥離シミュレーション、骨盤周辺臓器である膀胱・子宮脱のシミュレーションなどを例に挙げて紹介する。

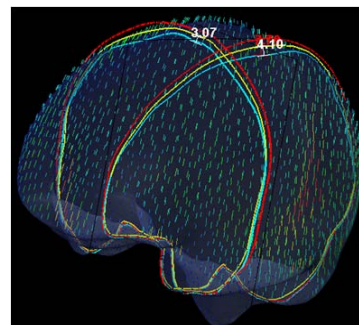


図:脳の自重変形シミュレーション

URL

http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~mi/jp/index.php?_research

産業界への展開例・適用分野

- ・脳外科手術における脳の自重変形シミュレーション、術前計画アプリケーション
- ・内視鏡手術を対象とした剥離手技訓練アプリケーション
(異なる組成を持つ隣接組織同士の剥離シミュレーション)
- ・病状説明用アプリケーション

	氏名	専攻	研究室	役職 (学年)
展示担当者	江口 佳那	社会情報学	吉原研究室	修士2年
	村田 浩樹	社会情報学	吉原研究室	修士1年
	条 直人	社会情報学	吉原研究室	助教